

2019年4月2日

■よりパワフルでクリアなサウンドを軽量設計で実現

## ヤマハ パワードスピーカー 『DXRmkII シリーズ』

ー 大口径ボイスコイル搭載の HF ユニットを採用し、より高音圧・高音質にラインアップを一新 ー

ヤマハ株式会社は、プロフェッショナルオーディオ機器の新製品として、ライブ SR 用パワードスピーカー 『DXRmkII シリーズ』 の 4 モデル 『DXR15mkII』 『DXR12mkII』 『DXR10mkII』 『DXR8mkII』 を 2019 年 6 月に発売します。

### <価格と発売時期>

品名	品番	価格	発売時期
ヤマハ パワードスピーカー	DXR15mkII	オープンプライス	2019年6月
	DXR12mkII	オープンプライス	2019年6月
	DXR10mkII	オープンプライス	2019年6月
	DXR8mkII	オープンプライス	2019年6月

### <製品の概要>

パワードスピーカーは、スピーカーにアンプ機能を搭載することで、それぞれの性能を最大限に引き出すと同時に、可搬性にも優れています。そのため、リアルな体験の場として市場が拡大しているライブステージやイベントなどの都度設営する用途や、高い音圧が要求されるライブハウスなどの常設音響システムで需要が高まっています。当社では、2011年に業務用音響機器開発で培った信号処理技術・アンプ技術・スピーカー技術を結集したパワードスピーカー「DSR シリーズ」を発売しました。その後、用途の汎用性が高い「DXR シリーズ」、小型で軽量な「DBR シリーズ」、歪みに強いパワードサブウーファ―「DXS シリーズ」と拡充し、2018年には新たなフラッグシップ「DZR シリーズ」を発売するなど、幅広いラインアップで好評を得ています。



このたび発売する『DXRmkII シリーズ』は、既存の「DXR シリーズ」をアップグレードした新モデルです。用途の汎用性が高い「DXR シリーズ」で高い評価を獲得しているエンクロージャーの構造、DSP 処理、保護機能、クロスオーバーコントロールを踏襲しつつ、新たに大口径 1.75 インチボイスコイル搭載の HF (高域) スピーカーユニットを採用し、最適な音響調整を施すことで、より高品位でクリアな高域再生と、より強力な音圧レベルを徹底的に追求しました。従来モデル比で最大音圧レベルが 1~2dB SPL 向上し、クラス最大級の音圧レベルを実現したことに加え、音響調整では業務用スピーカーシステムの製造・販売を行う 100%子会社である NEXO (ネキソ) 社 (本社：フランス) と協業することで、優れた音響特性を獲得しました。

『DXRmkII シリーズ』にはサイズが異なる 4 モデルを用意しており、これらのラインアップにより、ライブ、イベントでのメインスピーカーやモニタースピーカー、さらに固定設備まで幅広い用途に対応します。さらにパワードサブウーファー「DXS シリーズ」と組み合わせて使用することで、低域再生により厚みを加えることも可能です。

詳細は、以下の通りです。

## <主な特長>

### 1. カスタム設計のスピーカーユニットと高効率・ハイパワーのクラス D アンプ

『DXRmkII シリーズ』は、HF（高域）スピーカーユニットに、高分解能で再現能力に優れた大口徑 1.75 インチボイスコイルを搭載したコンプレッションドライバーを新規採用しました。指向制御に優れた CD ホーンとの組み合わせにより、優れたダイナミクス、明瞭度、遠達性を獲得しています。また、この高域ユニットは、ネオジム磁石を採用することで軽量化にも寄与しています。LF（低域）スピーカーユニットは、高耐入力、低歪の設計でクリアな輪郭かつ強力な低音を実現します。高効率クラス D アンプユニットは、軽量・コンパクトな筐体でありながら、1,100W（ダイナミックパワー）の高出力を実現するだけでなく、制動の効いた歯切れの良いサウンドを生み出します。これらのスピーカーとアンプの組み合わせと高度な DSP 制御により、ダイナミクス、音の再現性と高い音圧レベルを両立しました。大口徑モデル『DXR15mkII』では、最大音圧レベル 134dB SPL peak@1m を実現しています。



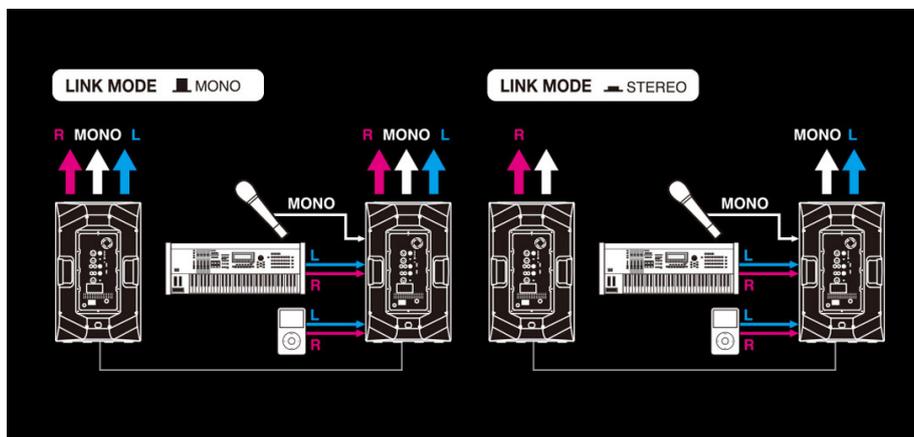
新規採用のコンプレッションドライバー

## 2. 最新鋭の DSP 技術と NEXO 社との音響調整の協業による高音質と高度な保護機能

『DXRmkII シリーズ』は、低域と高域の2つのスピーカーユニットをもつ2ウェイのフルレンジ構成で、アンプとスピーカーの性能を最大限に引き出すために、内部演算処理 48bit の高性能 DSP を搭載しています。クロスオーバーには、リニアな位相特性を持つ FIR フィルターを採用した独自の「FIR-X tuning™」処理により、振幅特性・位相特性を最適化し、分解能に優れた高音質を実現しています。EQ を含めた音響調整は、業務用スピーカーシステムの製造・販売を行う 100%子会社である NEXO（ネキソ）社と協業し優れた音響特性を実現しました。さらにヤマハ製パワード SR スピーカーで好評のマルチバンド・ダイナミクス・プロセッサー「D-CONTOUR（Dynamic-Contour）」を搭載しています。「D-CONTOUR」は、アンプの出力レベルをリアルタイムに監視し、人間の聴感特性に合わせて振幅特性をダイナミックにコントロールするため、どの音量でも、バランスの良い迫力のあるサウンドを提供します。また『DXRmkII シリーズ』の DSP は、サウンドチューニングだけでなく保護機能も提供しています。DSP 制御の高度な保護機能により、電源、パワーアンプ、スピーカーユニット全てのコンポーネントを確実に保護し、それぞれの性能を最大限まで引き出します。

## 3. 多彩な用途に応える機能性と優れた設置性

『DXRmkII シリーズ』には、さまざまな入力ソースを同時に 3 系統まで接続できるミキシング機能を搭載しています。このため、ミキシングコンソールの出力だけでなく、マイクや楽器、ポータブルオーディオ機器などのさまざまなソースを直接接続することもできます。また、複数のスピーカーを使用する場合は、リンクモードによりステレオ構成やデュアルモノラル構成の接続を簡単に切り替えることができます。堅牢性と可搬性に優れたエンクロージャーには、吊り下げ設置のためのリギングポイントや、到達範囲に応じて 2 つのポジションを用意したポールマウント用ソケットなどを装備しています。オプションの U ブラケットを装着すれば、水平・垂直のいずれでも設置が可能です。また『DXR15mkII』『DXR12mkII』『DXR10mkII』では、フロアモニターとしての設置が可能です。状況に応じて柔軟なセッティングができます。このように、シンプルなボーカル/楽器演奏の拡声から、ライブ PA におけるメインスピーカーやフロアモニター、設備での固定スピーカーまで、幅広い用途に対応します。



## <主な仕様>

モデル		DXR15mkII	DXR12mkII	DXR10mkII	DXR8mkII
形式		バイアンプ 2WAY パスレフ型			
再生周波数帯域 (-10dB)		49Hz - 20kHz	52Hz - 20kHz	56Hz - 20kHz	57Hz - 20kHz
公称指向角度		水平 : 90° / 垂直 : 60°			
最大出力音圧 (実測値 peak) pink noise@1m		134dB SPL	134dB SPL	132dB SPL	130dB SPL
クロスオーバー周波数		2.1kHz	2.1kHz	2.3kHz	2.4kHz
パワー アンプ	出力 (Dynamic)	1,100W (LF:950W, HF:150W)			
	出力 (Continuous)	700W (LF:600W, HF:100W)			
	空冷方式	強制空冷 (ファン : 4 段速)			
	コントロール	LEVEL×3, LINE/MIC, HPF, D-CONTOUR, FRONT LED DISABLE, LINK MODE, POWER			
	電源電圧	100-240V, 50Hz/60Hz			
	消費電力 1/8 出力	110W		90W	
コンポー ネント	LF	15" コーン 2.5" ボイスコイル	12" コーン 2.5" ボイスコイル	10" コーン 2" ボイスコイル	8" コーン 2" ボイスコイル
	HF	1" スロート, 1.75" ボイスコイルコンプレッションドライバー			
コネク ター	Input	INPUT1:XLR3-31×1, INPUT2:Phone×2, INPUT3:RCA PIN×2			
	Output	THRU:XLR3-32×1 (Parallel with INPUT1), LINK OUT:XLR3-32×1			
ハンドル		2 (サイド)	2 (サイド)	1 (トップ)	1 (トップ)
寸法		445W×700H×380Dmm	362W×601H×350Dmm	305W×502H×310Dmm	280W×458H×280Dmm
質量		21.8kg	18.6kg	13.9kg	12.8kg
吊金具用ポイント		2 (トップ), 1 (リア) (M10×18mm 用)		2 (トップ), 1 (リア) (M8×15mm 用)	
ポールマウントソケット		35mm, 2 ウェイ (0° or 7°)			

※今回の新製品の詳細については、プロオーディオサイトをご参照ください。

<https://jp.yamaha.com/products/proaudio>



ヤマハ パワードスピーカー  
『DXR mkII シリーズ』

\*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部

メディアリレーショングループ 担当：佐藤

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

ウェブサイト [https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/)  
(取材申し込みや画像ダウンロードが可能です。)

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン PA 営業部

プロオーディオ・インフォメーションセンター

TEL 0570-050-808 (ナビダイヤル、全国共通番号)

ウェブサイト <https://jp.yamaha.com/support/>